

(第1回)在韓国日系企業コロナ
ウィルス感染拡大における
人的資源管理に関する
調査報告書

Survey of impact on Human
resource planning to the Corona
virus outbreak in Korea

2020年4月7日

「(第1回)在韩国日系企業コロナウィルス感染拡大における人員計画への影響に関する調査」の集計結果をご報告申し上げます。

ご多用な時期にも関わらずa、今回の調査では全31社の皆様にご協力をいただき、誠に有難うございました。

アンケート実施期間:2020年3月30(月)~4月2日(木)

Thank you for cooperating in completing the survey.

Here are the results of the survey of Novel Corona Virus(COVID-19) impact on Human Resource Planning.

Survey period: 30st March to 2rd April

The number of answers:31

<調査内容>

■勤務形態【Business Continuity Plan】

■業務にもたらす影響【The impact of COVID-19 to the company】

■人材募集にもたらす影響【The impact of COVID-19 to the hiring plans】

・COVID-19影響を最小限化・リカバリーするための対策【The way of mitigate the COVID-19 effect】

・駐在員の現地赴任や帰任に与える影響【 The impact on returning to home-country or sending abroad the expatriates. 】

・求人ポジションごとの影響【Impact on Job position】

・疫病が終息したら、人材を補充されるか【The perspective of hiring expansion after coronavirus recovery 】

・いつ頃人材募集を再開するか【 The forecast for restarting your recruitment activity】

・COVID-19が2020年の新卒採用に与える影響【The effect on recruitment activity for fresh-graduates in 2020】

■面接の実施方法【Interview method】

・1次面接の実施方法【The first round interview】

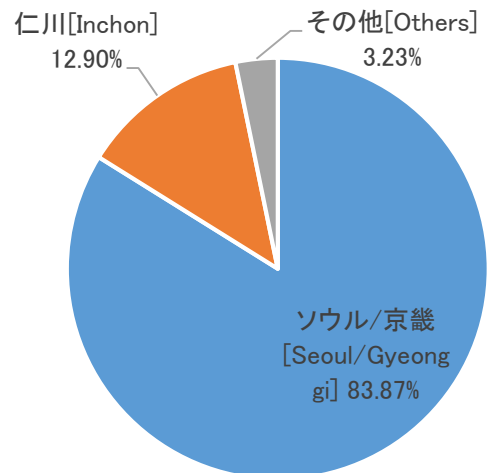
・最終面接の実施方法【Final interview】

・Web面接で使用している会議システム【Video Interview software】

・F2F面接を実施する際の注意点をお選びください。【 Special arrangements in light of COVID-19 for F2F interview 】

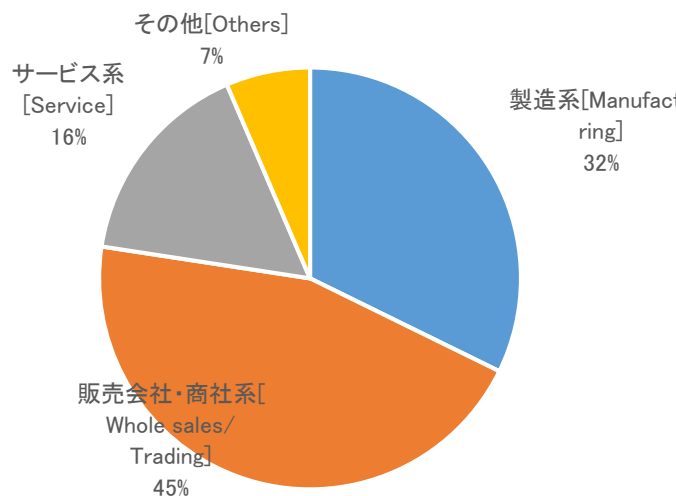
- 貴社の所在地をお選びください。
【 Please indicate the location of your company 】

		企業数
ソウル/京畿[Seoul/Gyeonggi]	83.87%	26
仁川[Inchon]	12.90%	4
その他[Others]	3.23%	1
大田[Daejeon]	0.00%	0
大邱[Daegu]	0.00%	0
釜山[Busan]	0.00%	0
蔚山[Ulsan]	0.00%	0
光州[Gwangju]	0.00%	0



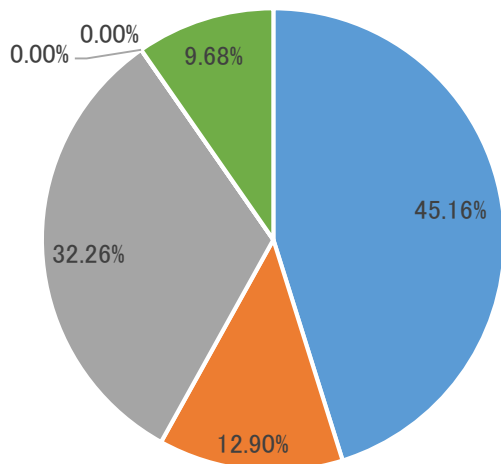
- 貴社は以下のどの業種に属しますか？
【What is the nature of company`s business?】

		企業数
製造系[Manufacturing]	32.26%	10
販売会社・商社系[Whole sales/ Trading]	45.16%	14
サービス系[Service]	16.13%	5
その他[Others]	6.45%	2



➤ 貴社の勤務形態をお選びください。

【 What is your company's Business Continuity Plan (BCP)? 】

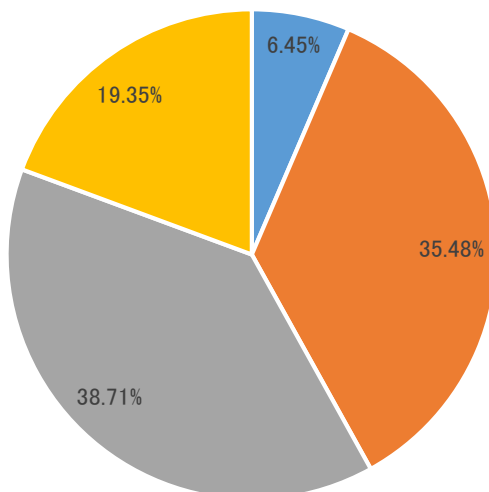


- オフィス勤務[Working in office with normal working hours]
- シフト制など柔軟な勤務モデル[Shift work]
- 在宅勤務[Remote-work arrangements/work from home]
- 従業員に休暇を手配[Let employees utilise their leave entitlements]
- 操業・生産を開始できない[Temporary Business Closure]
- その他[Others]

- COVID-19の拡散以降、在宅勤務の割合は、韓国が32%で中国(12%)に比べて高い水準である。その理由として、他の国と比較してITインフラが整っていることがあげられる。
- 但し、台湾のようなCOVID-19の被害が少ない国ではオフィス勤務の割合が通常通りになっている。

➤ 業務にもたらす影響

【What is the impact of COVID-19 to your company's Sales performance?】

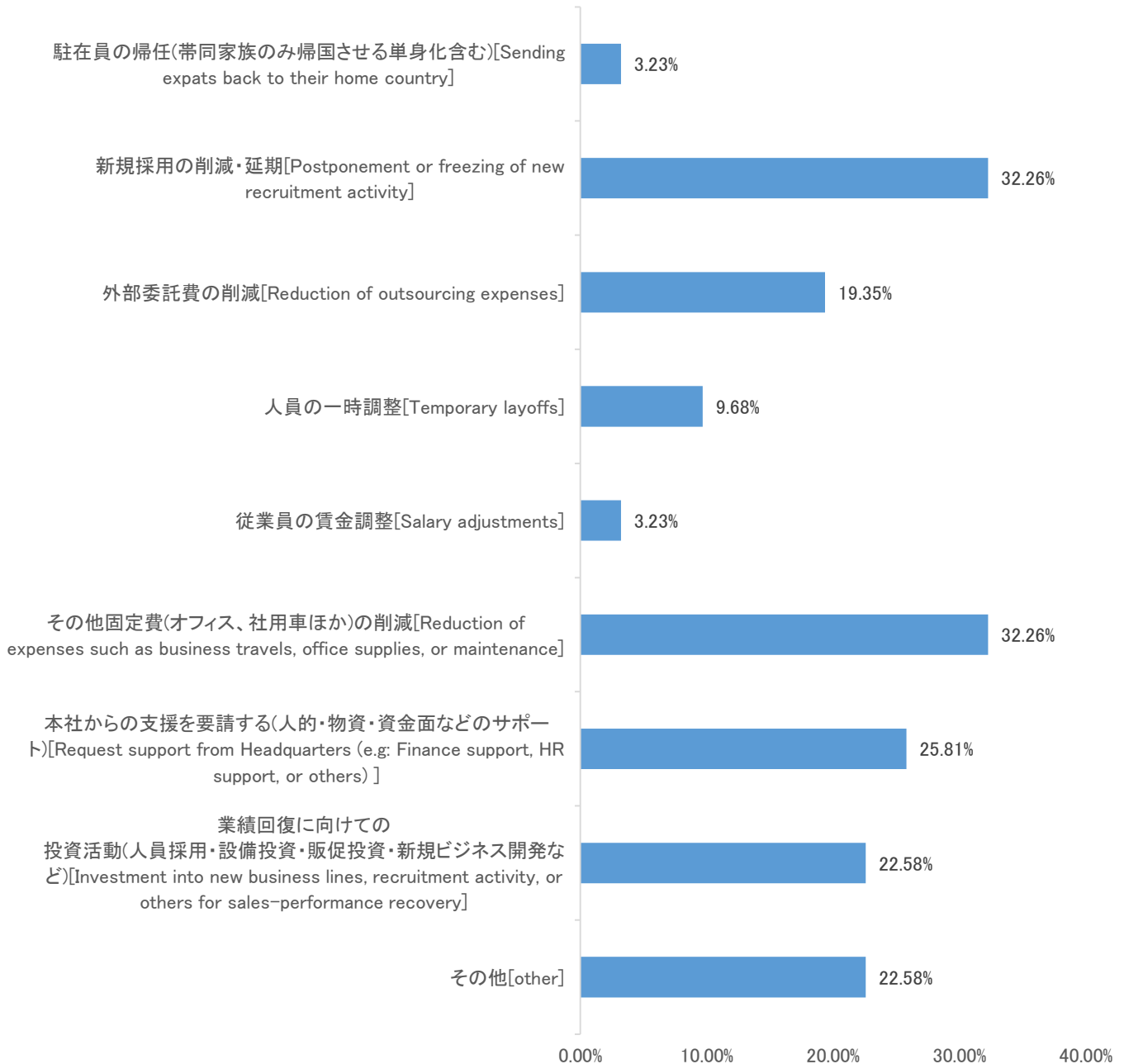


- 甚大な影響がある(売上5割以上)[Significant impact (It will impact sales by over 50% of original sales forecast)]
- 大きな影響がある(売上3割以上)[High impact (It will impact sales by over 30% of original sales forecast)]
- やや影響がある(売上1割以上)[Low impact (It will impact sales by over 10% of original sales forecast)]
- ほとんど影響はない(売上1割未満)[Very low impact (It will impact sales by less than 10% of original sales forecast)]

- アジア諸国のCOVID-19の感染者数と売上への悪影響(3割以上)との相関係数は0.45で、正の相関関係があると確認できる。(相関係数が0.4 ~ 0.7: 正の相関がある、0.7 ~ 1.0: かなり強い正の相関がある)
- 調査対象国: 中国、韓国、台湾、シンガポール、マレーシア、ベトナム、タイ、インドネシア、フィリピン
- しかし、韓国の場合、COVID-19の感染者数が10,613名(4月16日基準)で中国の次に多い国であるが、売上への悪影響(3割以上)があると答えた企業の割合は、約41%でアジア調査対象国の中でも約33%の台湾に続いて低い。

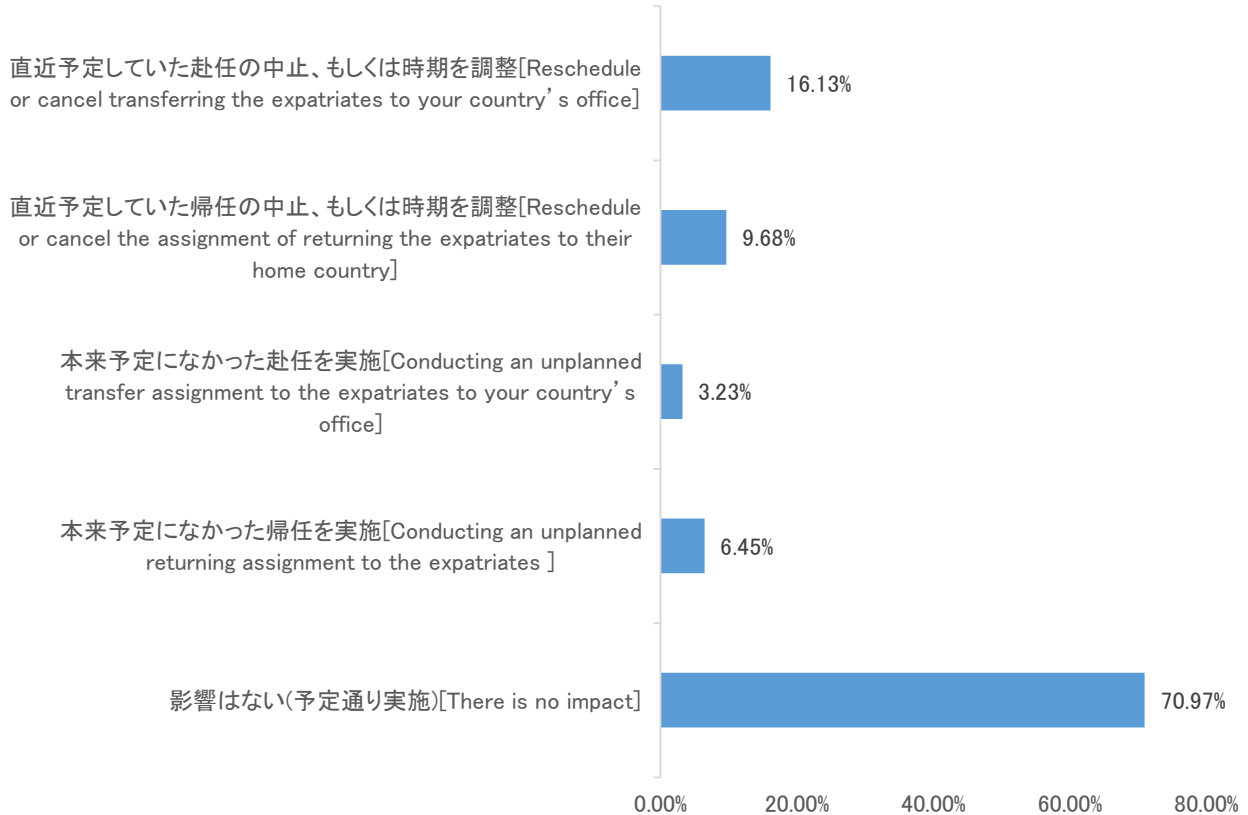
➤ コロナウイルスによる影響を最小限にとどめる、もしくはリカバリーするためにどのような施策を検討されておられますか？

【 What measures have your company implemented to mitigate the impacts of COVID-19?】



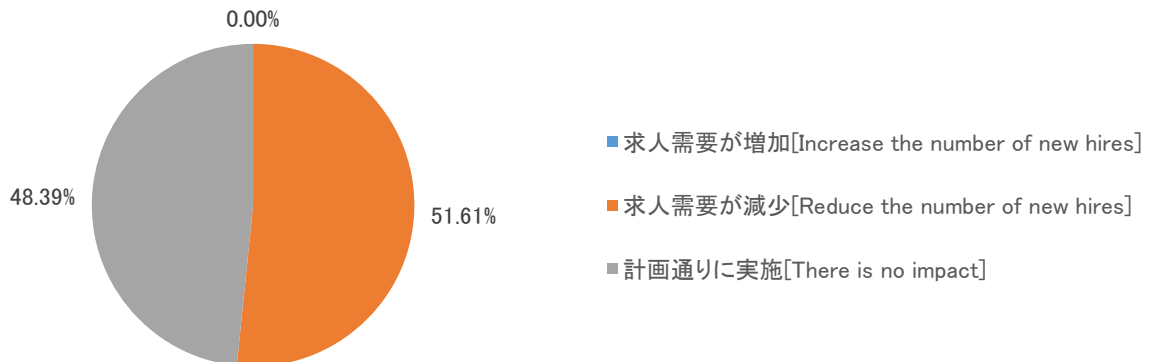
- 韓国の日系企業では、業種問わずに新規採用の計画を見直す企業が多い。
- これは、他のアジア国でも同様にみられる現象で、様々な対策の中で最も高く34%を占めた。
- 製造業の場合は「外部委託費の削減」、販売会社/商社は「投資活動を行う」と答えた企業が多かった。
- 製造業は、外部委託費削減の際に外部で委託した職務の再分配及び社内業務分掌の最適化などの生産性向上のための様々な施策が必要となる。
- 販売会社/商社は、環境の変化によるビジネスモデルの多角化を模索する会社が多く、新たなビジネスモデルを実現するための人材開発など、人材の質を高める施策が必要となる。

➤ 今回のウイルスが駐在員の現地赴任や帰任に与える影響を教えてください。
【 How will COVID-19 impact your assignment of expatriates?】



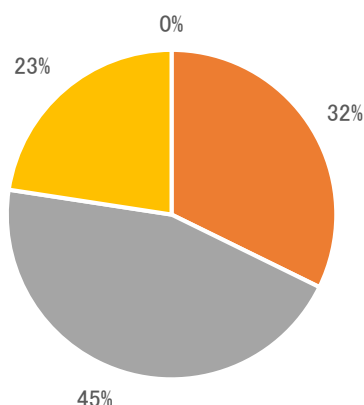
- アジア諸国で共通して影響がないとの答えが最も多かったが、韓国はアジアの調査対象国と比較してもその割合が最も高かった。

➤ コロナウイルスが人材募集計画にもたらす影響
【 How will COVID-19 impact your hiring plans?】



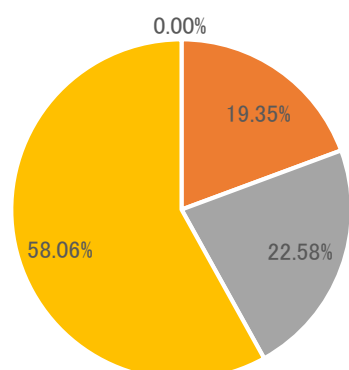
- COVID-19の影響が比較的になかった台湾、シンガポール、ベトナムの場合は、人材募集を計画通りにすると答えた企業の割合が最も高かったが、韓国を含めそれ以外の国では求人需要が減少したと答えた企業が最も多かった。

➤ オフィス勤務の一般職(営業部門、管理部門、企画部門所属など)
【Sales and Backoffice】



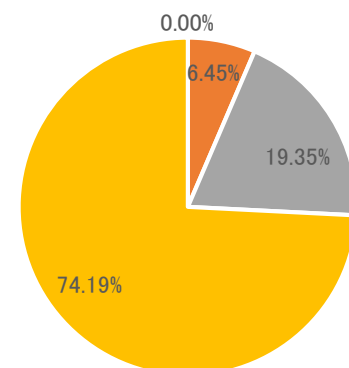
- 求人需要が増加[Increase the number of new hires]
- 求人需要が減少[Reduce the number of new hires]
- 計画通り[Reduce the number of new hires]
- 該当職なし[We do not have such roles]

➤ 技術職
【Engineer】



- 求人需要が増加[Increase the number of new hires]
- 求人需要が減少[Reduce the number of new hires]
- 計画通り[Reduce the number of new hires]
- 該当職なし[We do not have such roles]

➤ 工場勤務の工員
【Factory worker】

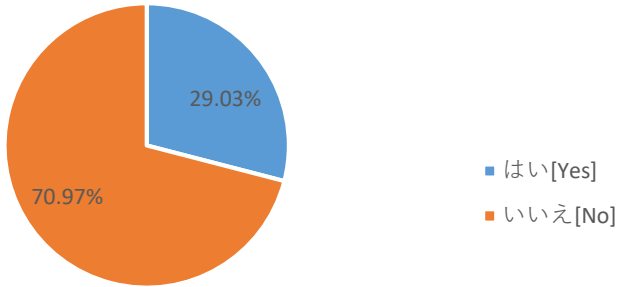


- 求人需要が増加[Increase the number of new hires]
- 求人需要が減少[Reduce the number of new hires]
- 計画通り[Reduce the number of new hires]
- 該当職なし[We do not have such roles]

- 事務職の求人需要減少はアジアの調査国の中でも中国以外では韓国が最も高くみられた。
(中国:58%、韓国:32%、その他調査対象国の平均:24%)
- 求人需要が減少した企業では、求人を用意していた社員の業務量を現在の在籍している社員でカバーする状況となる。
- 内部リソースを最大限に活かすため、既存業務の生産性を高めて余力を作り、事業計画上新たに必要な業務に対しては最適な業務分掌を実行していくといった全体の生産性向上を図る方策が必要となる。

➤ ウイルスが終息したら、人材を補充されますか？

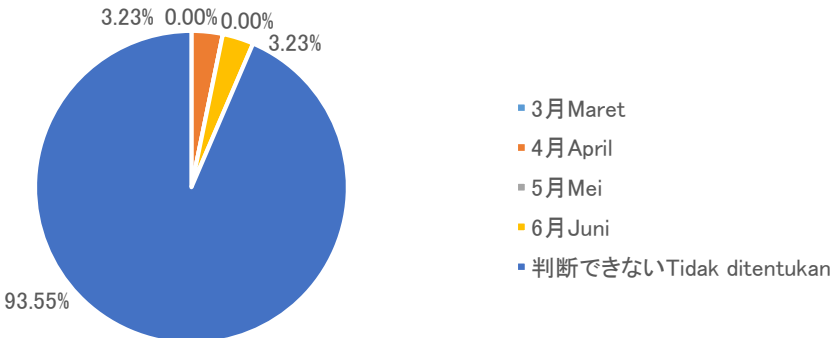
【Will your company consider hiring expansion when the situation recovers?】



- COVID-19が終息しても補充の予定がない企業は、韓国がアジアの中で最も多い。(アジア平均 : 57%、韓国 : 70%)
- COVID-19が終息しても新規採用よりは、既存の人員で当初計画していた事業計画達成に向けた活動を行うこととなり、生産性の向上が必須となる。

➤ いつ頃人材募集を再開しますか？

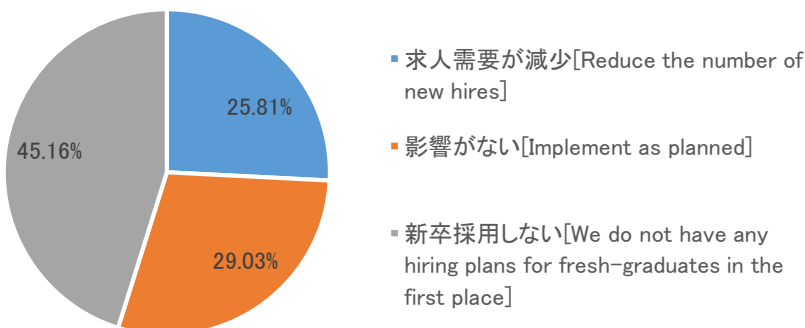
【 If yes, when will you restart your recruitment activity??】



- COVID-19の終息が見込めていないため、採用の再開の判断ができない状況である。

➤ ウイルスが2020年の新卒採用に与える影響

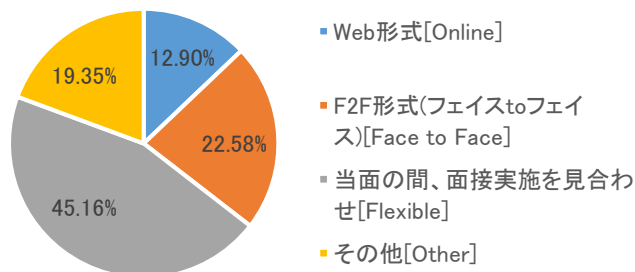
【 How does the COVID-19 outbreak affect your recruitment activity for fresh-graduates in 2020?】



- 新卒採用の中止や求人需要減少など、COVID-19によって人材計画に影響がある企業の割合は中国や台湾に比べて韓国が最も高く、7割を超えている。(中:63%, 台 :61% 韓 :70%)

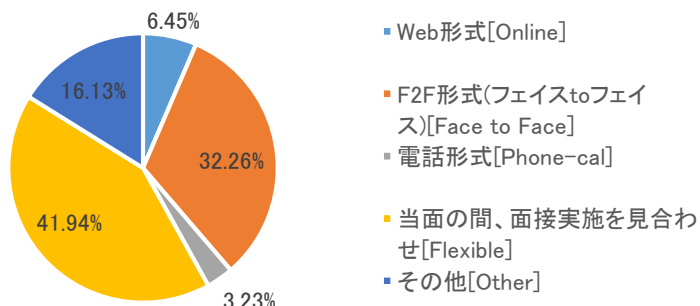
➤ 1次面接の実施方法

【 What channels do you use to conduct first-round interviews? 】



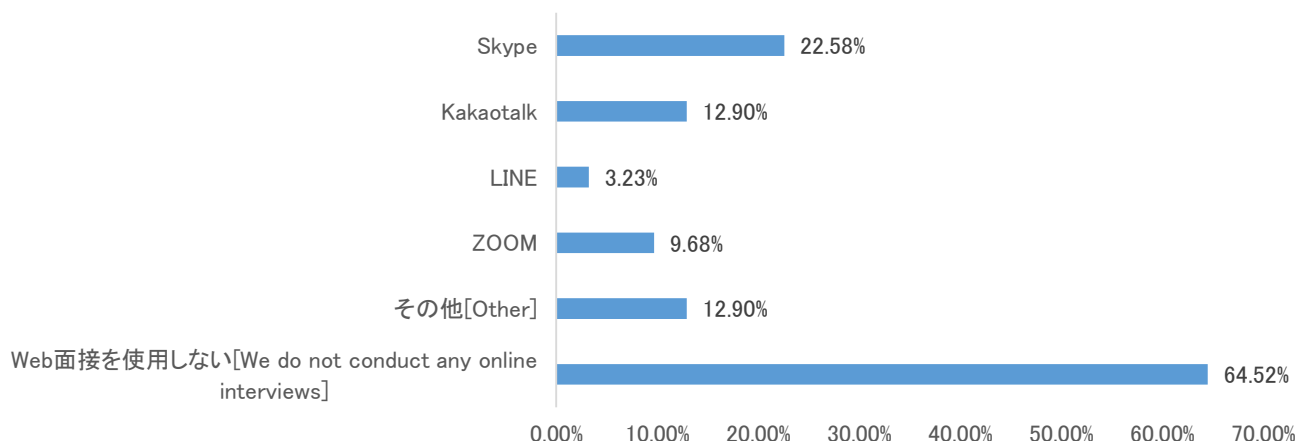
➤ 最終面接(採用可否の最終判断を目的とした面接)の実施方法をお選びください

【 What channels do you use to conduct the final interview for hiring decisions? 】



➤ Web面接で使用している会議システム

【 Which software does your company use for online interviews? 】



➤ F2F面接を実施する際の注意点をお選びください。

【 If your company prefers Face to Face interviews, are there any special arrangements in light of COVID-19 】

